

意見書

辺野古沖移設を強引に推し進める政府に  
対して激しく抗議し、普天間基地の県内  
移設断念と早期閉鎖・撤去を求める

・普天間基地の閉鎖・撤去、  
県内移設断念、オスプレイ配  
備撤回を県民総意「オール沖  
縄」でまとめあげてきた。

しかし、日米両政府は県民  
総意を無視し、「辺野古移設」  
を力づくで押し付けようとし  
ている。

本町議会はこれまでも沖  
縄の過重な基地負担の解決  
を求め、全会一致で意見書を  
可決してきた。

町民、県民の生命と安全を  
守る立場から、辺野古沖移設  
を強引に推し進める政府に  
強く抗議する。普天間基地の  
県内移設断念と早期閉鎖・撤  
去を強く求める。

提出者 浦崎みゆき

あて先 内閣総理大臣 他



要請決議

こども医療費助成  
の拡充を求める

沖縄県こども医療費助成  
制度は、通院が「3歳まで」、  
入院は「中学卒業まで」が対象  
となっている。

通院助成は全国でも下位の  
位置付けである。また「3歳  
まで」から「中学卒業まで」と  
通院対象が県内自治体間でも  
異なり、格差も生じている。

医療費の心配なく受診で  
きるよう制度が拡充されるこ  
とで、家庭の経済的負担軽減  
と病気の早期発見・早期治療  
につながる。

福祉向上と子育て支援の  
ため、平成26年度から通院対  
象年齢を「中学卒業まで」拡  
充するよう強く要請する。

提出者 赤嶺奈津江

あて先 県知事、県議会議長

※本町は平成26年度から通院対象を  
中学卒業まで引き上げる予定です。

補正予算  
全会一致で  
可決

一般会計の  
主な歳出

1億7989万円を追加し  
総額129億5984万円

こども医療費助成の  
自動償還開始

50万円増

こども医療費の自動償  
還を1月より開始しまし  
た。新制度に向けてシス  
テム改修をします。今後  
は役場での助成金支給申  
請をする必要がなくなり、  
後日助成金が指定の口座  
へ振り込まれます。

南風原物産展の  
実行委員会補助金

595万円増

観光振興のため、南風  
原物産展をイオン南風原  
店で3月1日、2日に開  
催します。